様式（第８条関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※記入しないでください

京都大学生存圏研究所マイクロ波エネルギー伝送実験装置

共同利用・共同研究申請書

京都大学生存圏研究所が供する共同利用・共同研究について、下記のとおり申請しますので、承認願います。なお、利用に際しては、京都大学生存圏研究所マイクロ波エネルギー伝送実験装置共同利用内規その他の規則等を遵守します。

　　　年 　 月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研究代表者所属・職名 |  | 氏名 |  |
| 連絡先 | 〒　 | 電話 |  |
| (E-mail: |  | ) | (内線 |  | ) |
| 研究協力者氏名・所属・職名E-mail | 氏名　：　所属　：　職名　：　E-mail： |
| 利用責任者 | （職・氏名） |
| 研究題目 |  | A.マイクロ波送電B.宇宙太陽発電C.電波科学一般D.生存圏科学E.その他 | 新規・継続 |
| 1. 研究目的 (継続あるいは随時申請の場合は理由も記入すること) |
|   |
| 2. 研究計画 |
| 　 |
| 3. 装置利用時期・使用機器 |
|  | 希望時期： |  |
| 使用設備： | □METLAB  | □SPSLAB  | □AMETLAB |
| 使用機器： | □使用周波数帯:  | □出力電力:  | □電波暗室 |
| □ターンテーブル | □ネットワークアナライザ | □スペクトラムアナライザ |
| □パワーメータ | □近傍界測定装置 | □高圧電源 |
| □その他測定器（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 必要機器： |  |
|  |
|  |
| 4. 来所計画 | 氏名 |  |  |  |  |  |
| 来所回数 |  |  |  |  |  |
| 延日数 |  |  |  |  |  |
| 5. 利用料 | ※申請者が「第５条第３号又は第４号」に該当する場合、1日10万円の利用料を徴収します。(詳細は内規を参照)利用日数合計(予定) : 日 納付金額(予定) :千円 |
| 6. 実験・測定経験： | □ 経験あり(補助不必要) □ 経験あり(補助必要) □ 経験なし |
| 7. 現在までの成果と期待される成果 |
| 　 |
| (継続の場合は発表論文等) |
|  |
| 8. 人体に曝露する電力密度の検討 (「3」に記入した事項の根拠等を記入すること) |
| 電波の安全基準及び制度を熟読し、理解しましたか？ Yes/No[総務省電波利用Homepage http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/medical/ 参照] 　 |
| 9. 備考 |
|  |

利用申請にあたっての注意事項

１．本申請書は、metlab@rish.kyoto-u.ac.jp (生存圏研究所マイクロ波エネルギー伝送実験装置共同利用・共同研究専門委員会)へ提出してください。

２．申請内容に変更が生じた場合は、速やかにmetlab@rish.kyoto-u.ac.jpへ連絡してください。

３．利用料の請求にあたっては、同一機関又は組織等から複数の申請があり、利用料請求先が同一の場合には、一括して利用料請求先宛てに請求する場合がありますので、ご了承ください。

４．申請書項目８に関し、実験が放射系である場合、送電アンテナからの最大放射電力と最大アンテナ利得（設計/推定値でも可）から放射最大方向で電波防護指針を満たす距離を記載することを必須条件とします。

５．別紙電波の安全基準順守に関する誓約書にサインして書類を提出してください。